

# 田辺工業が2年連続3位

## 近畿高校 体操選手権 平行棒で高田君3位

第71回近畿高校体操競技選手権大会が17、18日、和歌山市の県立体育館であり、田辺工業が男子団体総合で2年連続の3位に入った。

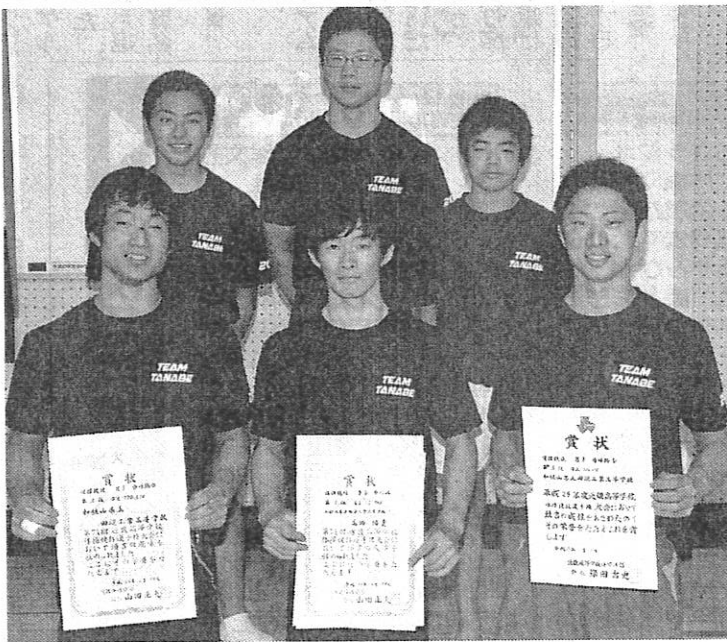
男子団体は4人がゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目を演技し、それぞれ上位3人の得点を合計して順位を決めた。

田辺工業の総合得点は226・650点で、公立校では1番の成績だった。1人がミスをしても他の選手がいい演技をして他の選手がいい演技

手で構成する田辺工業の健闘が光った。

田辺工業はこのほどあった県総体で団体優勝し、団体、個人ともに8月2〜4日に山形県であるインターハイへの出場を決めている。

高田君は「近畿大会ではミスもあつたけど、最後まで諦めずに全員でカバーすることができた。インターハイに向けて最後まで演技が通せるようにもっと体力を付け、団体で7位以内を目指したい」と話している。



近畿高校体操競技選手権大会で男子団体3位の田辺工業のメンバー

高田君以外の田辺工業団体メンバーは次の皆さん。

本人大晴、中田雅貴(以上3年)、今岡一斗(2年)、中開紀、松田治樹(以上、1年)